

【Ⅱ子どもをはじめ若い世代を対象】

花野組北九州 事業詳細

事業名	文学イベント「幻想と怪奇 ホラー、ダークファンタジー、ミステリーを書く」		交付決定額	140,000円	
趣旨・目的	昨年、実施して好評だった「物語を書くためのプロット講座」をより発展させた文学イベントを開催します。 今回は、怪奇・幻想・ミステリージャンルのショートショート小説を書くイベントを開催します。 イベントの参加者には、参考教材として、アメリカの古典ミステリー作家「エドガー・アラン・ポー」の小説「大鴉(TheRaven)」のオリジナル翻訳小冊子も配布します。 若い世代が物語を書く楽しさを体験したり、エドガー・アラン・ポーの名作に触れる機会の提供が事業の目的になります。				
実施内容	演目・曲目等				
	構成・出演者・主なスタッフ等 / 展示作品の種類・点数、主な作品名・出品者名等				
	高校生～30代の若年者を対象に、ミステリー等の怪奇ジャンルの小説を書く文学イベントを開催しました。 イベントでは、前半に小説の書き方講座を行い、その後、参加者に、その場で800字～1200字程度のミステリー等のショートショート小説を書いて頂きました。 後半で、参加者同士で書いた作品を全員で回し読みして、互いに意見交換をしたり、講師が丁寧に講評しました。また、イベントの終わりに映画「ポーの彼方」を上映しました。 他、松本清張も敬愛していた事で有名なアメリカの古典ミステリー小説家「エドガー・アラン・ポー」の代表作「大鴉(TheRaven)」のオリジナル翻訳小冊子(新訳版)を参考教材として配布しました。				
開催日時	11月30日(日) クラス① 12時30分～14時 クラス② 14時30分～16時 映画「ポーの彼方」16時30分～		実施回数	授業2回・上映1回	
実施会場 (会場住所)	北九州市立文学館 (北九州市小倉北区内4-1)		参加人数	16人	
実施の成果	助成金活用による工夫や実施の成果				
	助成金を得た事により、チラシと小冊子をデザインして下さった方に正当な対価をお支払いする事が出来ました。お陰様で、チラシは人気があり、宣伝効果が高かったですし、配布用の教材として小冊子も作る事ができました。 講師の方(大鴉の翻訳も担当)にも、正当な対価をお支払いする事が出来ました。また、会場の設営・整理を支援して下さるスタッフさんに加勢をお願いする事が出来、前回のイベント時よりも丁寧な会場作りとイベント運営が出来ました。当初の計画では無かった映画の上映も行う事が出来ました。事業実施に尽力して下さった方々に正当な対価をお支払いする事は、事業の継続と発展に大きく関わる事なので、助成金には大いに助けて頂きました。				
	活動の様子				
実施の成果	10代から30代の方まで、幅広い層の若年者の方々にご参加頂きました。(今回は女性の参加が多かったです)ホラー、ダークファンタジー、ミステリーといった少し難易度が高い小説ジャンルに挑戦する講座でしたが、参加者の皆様は、集中して物語の執筆に取り組んでくださったので、静かな活気がある講座になりました。また、前回(2025年3月15日)に開催した「最強プロット講座」にご参加頂き、今回もご参加して下さいました。ミステリー小説の参考教材として「大鴉」小冊子も配布しました。				
					
					
最も注力した年齢層(計画)	18～39歳	参加者等の主な年齢層(実績)	18～39歳		
(共催・後援・協賛関係機関がある場合)名称と役割					
その他特記事項					